

「大船渡市 LINE 公式アカウント機能拡張システム構築及び運用保守業務」に係る質問に対する回答

令和6年7月31日現在

項 目	質問内容	回 答
企画提案募集要領 3 参加資格	コンソーシアムでも参加可能でしょうか。	<p>可能です。</p> <p>その場合、「【様式2】参加申込書」の各項目に代表事業者の事項を記入するとともに、以下のとおり提出してください。</p> <p>ア 任意様式で構いませんので、大船渡市長宛てに「共同参加事業者構成表明書」として、代表事業者の①商号又は名称（法人名等）、②住所（所在地）、③代表者氏名、④担当業務、⑤担当者の氏名・所属・電話番号・FAX番号・Eメールを明記するとともに、共同事業者についても同様に①から⑤について明記した書類の提出をお願いします。</p> <p>イ 参加申込者の概要がわかる資料（パンフレット可）については、それぞれの事業者分を提出願います。</p> <p>ウ 過去に受託した同種又は類似業務の経歴がわかる資料については、以前にコンソーシアムでの実績があればその資料を、なければ、それぞれの事業者の受託経歴がわかる資料を提出願います。</p>
企画提案仕様書 2 業務概要 (1) 目的	現在使用している LINE は、どのような点に課題を感じていますか	<p>以下について、課題と捉えています。</p> <p>ア 欲しい人に必要な情報だけを届ける仕組みづくり</p> <p>イ 緊急情報の迅速・正確な伝達</p> <p>ウ 上記イのため、友だち登録者数の増加</p> <p>エ 利用者の利便性の向上とともに、職員の事務負担の軽減</p>

<p>4 機能概要 (4) 機能詳細</p>	<p>現時点で、リッチメニューに含めたい内容、配信したい内容、アンケート（フォーム入力）で集計したい内容をそれぞれ箇条書きで教えてください</p>	<p>リッチメニューに含めたい内容は、企画提案仕様書の4機能概要(4)機能詳細に示した部分を盛り込みつつ、市民生活に密着した情報についてLINEを入口としながら、市ホームページに誘導して案内したいと考えています。</p> <p>その他、他自治体の活用事例などを整理していただきながら、利用者の利便性向上に繋がる活用方法の提案をいただきたいところです。</p> <p>リッチメニューから市ホームページの誘導によりプル型の情報提供が充実し、その他に利用者の利便性向上に繋がる使い方ができれば、プッシュ配信する内容は、緊急情報と、即時的に伝えるべき情報になると考えております。</p> <p>アンケートについては、現時点で具体的な調査内容をお示しできませんが、利用者の意見を気軽に聴取できるよう、職員が様々な場面で活用できるよう、簡単に運用できるような仕組みをご提案いただきたいところです。</p>
	<p>セグメント配信するために、どのような振り分けをしたいですか</p>	<p>世代、性別、地域、欲しい情報カテゴリなどが考えられますが、他自治体の活用例などから、さらにご提案いただきたいところです。</p>
	<p>現在のLINEは、どのようにところ（アナログ・デジタル）で、どのような理由で登録を促進していますか</p>	<p>市民に向けては、広報紙や市役所窓口カウンターのポップアップスタンドで、緊急情報・生活情報が取得できるということを理由として登録を促しています。</p> <p>市ホームページにおいては、市の情報が得られるということを紹介しています。</p>
	<p>情報の共有にGoogleドキュメントやスプレッドシートは、使用できますか</p>	<p>Officeを使用しているため、互換性の問題と情報の正確性の観点から使用しておりません。</p>